

令和 7 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市北東部コミュニティセンター	所管課	男女共生・生涯学習推進課
所在地	岐阜市福富迎田6番地1		
指定管理者名	岐阜市北東部コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	18,059,207円(令和7年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 4,505.84㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2,766.21㎡ 防災会議室、会議室、大集会室、サークル室、音楽室、教養娯楽室、スポーツ室、料理教室、チビッ コーナー、駐車場 岐阜市役所北部事務所三輪連絡所(併設施設)、岐阜北消防署三輪分署(併設施設)、岐阜市北東 部ふれあい保健センター(併設施設)		

●利用状況

		R07 上半期	R06 下半期	R06 上半期	R05 下半期	R05 上半期
利用者数(単位:人)		22,229	23,324	18,253	20,730	22,061
各室稼働 状況 (%)	防災会議室	48.4	46.4	47.4	42.8	51.0
	会議室	40.1	42.4	36.5	42.8	38.9
	大集会室	51.6	57.6	50.0	67.1	73.2
	サークル室	15.3	24.5	21.8	27.0	24.8
	音楽室	75.2	84.8	82.7	80.9	84.1
	教養娯楽室	56.7	53.0	44.2	47.4	47.1
	スポーツ室	97.5	99.3	99.4	100.0	98.1
	料理教室	10.8	19.2	14.1	18.4	10.8

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者 サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①共用日・共用時間を遵守している。 ②適切に人員配置を行っている。 ③構成地区の全世帯に「コミセンだより」を配布し、コミュニティセンターの活動等を紹介している。 ④お客様アンケートや窓口等に寄せられる意見や要望に、迅速・丁寧な対応に努めている。
自主事業・ 提案事業	下記自主事業の実施(上半期) ①消防訓練 ②防災研修会・救命講習会 ③文化講演会	①7/10実施 9人参加 ②7/31実施 24人参加 ③8/3開催 61人参加

施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 保守点検 ①昇降機意匠清掃(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年12回)	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 保守点検 ①12月実施予定 定期点検 ①4/17 5/23 6/11 7/15 8/13 9/9
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常の点検及び利用者等の情報から、設備や備品等の現状を的確に把握することで、迅速な修繕対応に努めている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づき実施している。 ②マニュアルを整備し、消防訓練を年2回行っている。 ③関係法令を遵守して運営を行っている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	令和7年8月1日～8月31日に実施(回答数:50件)
利用者アンケートの実施結果	◎回答した人数 50人 ◎年齢構成 30代6.0% 50代12.0% 60代24.0% 70代42.0% 80歳以上16.0% ◎使用した部屋 大集会室8.0% 防災会議室4.0% 教養娯楽室10.0% スポーツ室50.0% 会議室2.0% 音楽室20.0% 料理教室4.0% 三輪連絡所2.0% ◎スタッフの対応(態度や接客など) 満足82.0% やや満足12.0% ふつう6.0% ◎施設・設備の管理状況(整理整頓、壊れた箇所の有無など) 満足62.0% やや満足20.0% ふつう16.0% やや不満2.0% ◎全体的な満足度 満足68.0% やや満足28.0% ふつう4.0%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	・駐車場のラインをしっかりと引いてほしい。 →ラインの状況を確認して対応してまいります。 ・ロビーに机・イスを置き、学習スペース、ちょっとした会議などに利用させてほしい。 →ロビーに机やイスを置くことは考えておりません。現状でちょっとした会議や子供の学習等にご利用いただいております。 ・ピアノの調律が悪い。 →ピアノの調律は、今年は2回となっておりますのでご理解ください。 ・エアコンの設定温度を低くしてほしい。 →事務局に申し出ていただければ対応いたします。 ・大集会室の舞台上などに扇風機がほしい。 →今のところ送風機による暑さ対策は考えておりません。部屋全体の設定温度の変更で対応しております。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市北東部コミュニティセンターの 運営上の基本方針、平等利用を確保 するための体制	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の 内容 が、 対象施設の 効 用（設置 目的）を最大 限 発 揮 する ものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の 推進を行っていく上での方針と主な 事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と 主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅 力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法 及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策 （窓口対応、プロモーション、設備等の 整備など）	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書 の 内容 が、 管理経費の 縮 減 が 図 ら れるもので あること	指定管理に関する経費の設定額の妥 当性と経費縮減の方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構 造、スタッフの配置	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に 沿 っ た 管 理 を 安 定 し て 行 う 物 的 能 力、人的 能 力 を 有 し ていること	必要人材の配置と職能及び人材育成 の方針	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全 確保策、防止策、非常時の対応マ ニュアルなど）	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具 体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の 内容 が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域（以下 「地元」とい う。）の 振 興、活性化 などに貢献 できるもので あること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の 推進のため、ニーズを把握し、地域と 一体となって、地域を巻き込んだイ ベント、社会活動の開催など	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関する こと	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み に対する評価	○「文化講演会」の講師と講演内容を協議して、地域に関係した歴史上の人物やエピソードをできる限り取り入れてもらい、チラシを全戸配布するなどして積極的に広報を行い、多数の地域住民の方の参加を得て講演会を開催できた。 ○施設利用者からの情報提供やお客様アンケートのご意見を真摯に受け止め、適切・迅速に対応することで、利用者が快適に施設を利用できるように努めた。 ○施設利用者の安全を図るため、防火施設や救命設備を日常的に点検し、消防訓練を実施して消火・通報・避難誘導等を確認し、サークルの方の参加を得て救急救命講習会を開催した。
前回までの意見の 取組み状況	○大集会室のカーテンは修繕済。 ○スタッフの対応については、同じ対応をするため考え方の統一を図った。 ○ゴミ箱については、置かないことへの理解を求める。 ○食器の不足については、利用するサークルに必要な食器について意見を求めている。 ○畳については、畳表の状態を注視して替える時期を検討する。
今後の取組み	○サークル構成員の高齢化が進んでおり、文化のつどいへの参加サークルが減少している。既存のサークルをアピールし新規加入者を増やし世代交代をすすめ、新しく活動を始める方に積極的に協力してサークルを設立し、新規加入サークルの増加を図る。 ○経年劣化に伴う設備等の機能低下に迅速・的確に対応し、施設建物の維持管理に努め、利用者の方が快適に施設を利用できるよう努める。 ○利用する方の安全・安心を図るため、消防施設・救命施設等の点検を常時行い、消防訓練、救急救命講習会等を開催し参加する。 ○エアコンや照明等を適切に使用し、利用者の要望に答えつつ節電に努める。

●所管課の意見

今年度上半期は防災研修会・救命講習会や文化講演会など指定管理者実施の事業を複数実施した。防災研修会・救命講習会は24人が参加。文化講演会は「古代の東山道から江戸時代の中山道」をテーマに、61人が参加し、地域の学び場を創出した。また、こうした指定管理者実施事業のほか、コミセンだよりの発行といった広報活動の結果、コミセン登録サークルが1団体増えている。

8月に実施したアンケートの結果、満足度はスタッフの対応については94%、施設や設備の管理状況については82%、全体的な満足度は96%と高く評価されている。今後も施設の管理運営や職員の日頃の接遇意識に期待したい。

また、施設管理の面では、2階ホール照明器具(和室前)取替修繕や非常灯(階段上)取替修繕など利用者のために効果的な修繕を複数実施した。

運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・今人件費や電気代が上がってきている状況であるが、指定管理開始時点で、5年間の委託料は決まっている。コミセンで働いている方の人件費単価が最低賃金を下回ることはないと思うが、そういったチェックが必要ではないか。
- ・利用料等の収入額によって、指定管理料に変わりはないとのことだが、インセンティブがあれば、少しでも何か変わるのではないか。
- ・若い人の利用が低いのが問題である。若い方の提案、プレゼン大会をやってみるのも一つの手である。
- ・今年も酷暑であったが、コミセンは、地域のクーリングスポットの役割を果たしている。節電して経費を抑える観点も大事だが、人命を大切に、使うべきところは、惜しみなく使っていただきたい。